



Graduate School of Human and Environmental Studies, Kyoto University

「世界」が日常

人間と環境の関わりに関する諸問題を国際的な視点から追究している大学院人間・環境学研究科<通称「人環」(じんかん)>では、研究および教育の両面において、国際交流が重要な基盤となっています。世界の研究者や学生との交流が日常的になり、「国際交流」という言葉自体が当たり前になっていると言ってもよいかもしれ

ません。このリーフレットでは、そのような人環の国際交流の一部を紹介しています。人環で世界との繋がりを持ちましょう。



第14回国際交流セミナー(2頁参照)

研究者の交流

毎年多数の外国人研究員(客員教授・准教授)、外国人招聘学者、外国人共同研究者などが本研究科を訪れ、研究活動、学会参加、学生指導などを通して目覚ましい貢献をしています(表1参照)。19年度、海外から本研究科を訪れた研究者は次の通りです。

外国人研究員(客員教授・准教授)

・次頁(2頁)で詳しくご紹介していますのでそちらをご覧ください。

外国人招聘学者〔()内は国籍/所属・身分〕

- ・イブラヒム・H・ジャーファル (Ibrahim H. Jaafar) 先生 (マレーシア/マレーシア科学大学准教授)
- ・ウラジーミル・V・コジェヴニコフ (Vladimir V. Kozhevnikov) 先生 (ロシア/極東国立総合大学教授)
- ・ジョージ・W・ハート (George W. Hart) 先生 (米国/ストーニブルーク大学教授)

外国人共同研究者〔()内は国籍/所属・身分〕

- ・ロベルト・テッロージ (Roberto Terrosi) 博士 (イタリア/学振外国人研究員)
- ・顧寧 (グニン) 博士 (中国/学振外国人研究員)
- ・全婉澄 (ドウエンチョウ) 氏 (中国/中山大学文学院中文系博士課程)
- ・クリスティーナ・S・ハンダヤーニ (Christina S. Handayani) 博士 (インドネシア/ジャカルタ大学大学院文学研究科ポスドク)
- ・張日迎 (ジャンイリョン) 博士 (大韓民国/清州大学産業科学研究所専任研究員)

また、本研究科からは多くの研究者が学会参加や共同研究のため海外に出掛けており、その数は平成19年度には延べ約100名にのぼりました。

平成年度	11	12	13	14	15	16	17	18	19
外国人研究員(客員教授・准教授)	3	6	6	3	4	6	8	6	6
外国人招聘学者	1	1	1	2	5	2	4	3	3
外国人共同研究者	2	0	3	5	1	1	4	6	5

表1 研究者の交流 (人)

国際交流セミナー

大学院人間・環境学研究科では、常時一名ないし二名の外国人研究員（客員教授・准教授）が研究に携わっています。研究科として先生方を歓迎し、また先生方には各自の研究成果を研究科に紹介して頂くため、先生方の講演と懇親会で構成された「国際交流セミナー」を開催しています。懇親会では大いに話が弾みます。以下、平成19年度中に実施された国際交流セミナーを簡単にご紹介しましょう。

第11回 2007年4月26日

演者 ネヴィル・ブルース (Neville W. Bruce) 先生
オーストラリア
西オーストラリア大学 解剖ヒト生物学部准教授
演題 「ヒト生殖」の「総合人間学」的研究



第12回 2007年5月21日

演者 オレグ・ズウイ (Oleg Zuy) 先生
ウクライナ 水・コロイド研究所主任研究員
演題 ウクライナにおける分析化学の発達



第13回 2007年9月10日

演者 ニコラ・レルネー (Nicolas Lerner) 先生
フランス パリ第6大学教授
演題 不確定原理



第14回 2007年12月5日

演者 ドミトリ・マズーキン (Dmitry G. Mazhukin) 先生
ロシア ノボシビルスク州立大学准教授
演題 西シベリアの教育と社会



第15回 2008年1月27日

演者 アンリ・オレック (Henri Holec) 先生
フランス ナンシー第2大学教授
演題 大学における多言語教育発展のためのリソース
センター：自律学習に関する教育上の方策



学生の交流

本研究科では多くの外国人学生が勉学や研究に励んでいます。ちなみに、京都大学全体では2007年5月1日現在1,291名の留学生が在学していますが、そのうち101名が本研究科で学んでいます(表2参照)。101名という数は本研究科の全在学学生約650名(修士課程の学生、博士後期課程の学生、研究生、特別研究生を含む)の約16%に当たり、また、その出身地は29カ国に及んでいます(表3参照)。

平成3年4月の開学以来、57名の留学生が博士の学位を取得しました。

表2 留学生受け入れ数
(各年度5月1日現在、留学ビザの者のみ)

年度	留学生数
平成11年	69人
平成12年	72人
平成13年	85人
平成14年	90人
平成15年	102人
平成16年	106人
平成17年	97人
平成18年	106人
平成19年	101人

表3 平成19年5月1日現在 留学生出身地(人数)

中国	48	韓国	13
台湾	8	イスラエル	3
英国	2	インド	2
ロシア	2	ルーマニア	2
アルゼンチン	1	ウクライナ	1
ウズベキスタン	1	スロバキア	1
米国	1	コロンビア	1
ジャマイカ	1	シリア	1
トルコ	1	ヨルダン	1
ハンガリー	1	ブラジル	1
フランス	1	ベトナム	1
ベネズエラ	1	ポーランド	1
マレーシア	1	モンゴル	1
ブルガリア	1	ギリシャ	1
ニュージーランド	1		

計101

留学生研修旅行

本研究科では毎年秋、留学生研修旅行を実施しています。留学生にとっては、ひととき、勉強のプレッシャーから解放されて、日本文化に接したり他の留学生や教職員と交流できる良い機会です。留学生の皆さんは、ぜひ申し込んで下さい(詳細は10月初めに発表予定)。

これまでの旅行先は次の通りです(1999年ー2001年は日帰りバス旅行、2002年以降は一泊旅行)。

- 1999年11月 姫路城、兵庫県立歴史博物館
- 2000年11月 伊賀上野、柳生
- 2001年11月 淡路島、須磨
- 2002年11月 飛騨、高山
- 2003年11月 加賀、金沢
- 2004年11月 天橋立、城崎
- 2005年10月 高野山
- 2006年11月 広島、安芸の宮島
- 2007年11月 伊勢、鳥羽

2007年伊勢鳥羽方面への研修旅行の写真から



宇治橋のたもとで



木漏れ日の差す外宮参道



池の鯉に大喜び



旅館での朝食



美しい鳥羽の海



カモメと戯れる

海外留学など

本研究科の学生が海外留学をする場合、京都大学が海外の大学と締結している大学間交流協定に基づいて留学する派遣留学、派遣制度を利用しない一般留学（学位取得過程での在外研究を含む）、そして語学留学など、さまざまな形態が考えられます。関心のある人は、早くから準備を始めて、ぜひ夢を実現させて下さい（京都大学留学生課発行「海外留学の手引」を参考にして下さい）。

また、留学以外にも、フィールド調査や学会出席のため、毎年、人環の大学院生数十人が海外へ出掛けています。



北岡幸代さん
ドイツ・ベルリン自由大学
文化歴史学部直接交換留学生
大学間交流協定による留学（～H20.8）
語学研修のクラスメイトと、ザクセン
ハウゼン強制収容所にて（右から3人目）



岡本源太さん
フランス・パリ社会科学高等研究院
美術史・芸術理論研究センター
博士自由研究課程在籍
日仏博士共同課程による留学（～H20.9）
フランス国立図書館ミッテラン館にて



田村うららさん
トルコ・アンカラ大学神学部
言語・歴史・地理学部研究生
文科省長期留学生派遣でフィールド調査
調査村の結婚式前夜祭の儀式で手に
ヘナをつけてもらっているところ



寮でのお寿司パーティー
（北岡さんは写っていません）



国立美術史研究所（この中
に岡本さんの研究室があり
ます）



調査村の結婚式の準備
でパンを焼いていると
ころ

大学院人間・環境学研究科／総合人間学部 「国際交流推進後援会」

人環／総人に在籍する留学生および外国人研究者に対する援助、支援を行うと同時に、その他の国際交流活動を推進するための財政的基盤を確立する目的で、2005年1月1日付けにて「京都大学大学院人間・環境学研究科／総合人間学部国際交流推進後援会」が設立されました。この後援会は、本研究科の教職員に限らず、その趣旨にご賛同頂ける方ならどなたでも加入して頂けます（一口2000円）。詳しくは、人環大学院掛窓口までお問い合わせ下さい。

人環の日本人学生＋留学生＋教職員のための 第2回「初夏の餃子パーティー」開催

平成19年6月21日、第2回「初夏の餃子パーティー」が開催されました。留学生が中心となって餃子や韓国料理を作り、多くの日本人学生も運営に参加しました。当日は150人を越える学生や教職員が参加して大盛況でした。



◇URL

<http://www.h.kyoto-u.ac.jp/jinkan/>→人間・環境学研究科案内→国際交流

◇問い合わせ先

*国際交流委員／留学生担当講師 藤田糸子
Phone: 075-753-6868
Email: itokofujita@hes.mbox.media.kyoto-u.ac.jp

*京都大学大学院人間・環境学研究科 大学院掛
606-8501 京都市左京区吉田二本松町
Phone: 075-753-2952（担当：川崎）
Email: Skawasaki@staff.mbox.media.kyoto-u.ac.jp

